

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習 II		
担当者(Instructors)	芝 純平	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
本演習は、ストレンクス&コンディショニングまたトレーニング科学の研究および実践を通じて論理的思考、批判的思考、パソコンスキルを習得することを目的とする。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	プレゼンテーション、参加者同士でのディスカッションを積極的に取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス、スケジュール確認	後期の専門演習ゼミの運営方針等を説明する。	☐
第2回	研究進捗の確認1	卒業論文等の進捗を確認する。	☐
第3回	研究進捗の確認2	卒業論文等の進捗を確認する。	☐
第4回	研究進捗の確認3	卒業論文等の進捗を確認する。	☐
第5回	研究進捗の確認4	卒業論文等の進捗を確認する。	☐
第6回	研究進捗の確認5	卒業論文等の進捗を確認する。	☐
第7回	研究進捗の確認6	卒業論文等の進捗を確認する。	☐
第8回	研究進捗の確認7	卒業論文等の進捗を確認する。	☐
第9回	発表準備1	中間発表にむけて、スライド作成および口頭発表練習を行う。	☐
第10回	発表準備2	中間発表にむけて、スライド作成および口頭発表練習を行う。	☐
第11回	発表準備3	中間発表にむけて、スライド作成および口頭発表練習を行う。	☐
第12回	発表準備4	中間発表にむけて、スライド作成および口頭発表練習を行う。	☐
第13回	発表準備5	中間発表にむけて、スライド作成および口頭発表練習を行う。	☐
第14回	発表準備6	中間発表にむけて、スライド作成および口頭発表練習を行う。	☐
第15回	中間発表	卒業論文等の研究計画の進捗状況について口頭発表する。	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
事前：必要な論文検索、予備実験のデータ分析を行う。また、どのような質問をされても回答できるよう準備する（2時間程度）。 事後：指摘された事について再検討し修正を行う（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
進捗等を確認し、ディスカッションを行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	問題に対する客観的な検証方法を学べ、論理的また批判的思考を持って結果を見ることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 中間発表100%。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要な資料を適宜配布する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		